

9月 は防災月間!

松阪市市民活動センターの

定期的な講習参加で実技を身につけよう!

普通救命講習 (修了証あり)

冷静な判断力と対処法を身につけるためには、定期的に講習に参加し、“身体で覚える”ことが大切です。過去に受講歴のある方も是非ご参加ください。

日時 9/14(土) 13:30~16:30

場所 松阪市市民活動センター

講師 消防組合消防本部 講習担当者

定員 20名 ※定員になり次第締切 **参加費 無料**

受講希望の方は当センターに設置、もしくは、ホームページからダウンロードしたチラシの申込欄に必要事項を記入し、FAX、メールにてお申込みください。お電話の場合は、必要事項を伺いますのでスタッフにお伝えください。



9月1日は「防災の日」。これにちなんで、当センターでは9月を防災月間として防災にまつわる取組みを実施します。



登録団体交流会にて

防災WS & 防災訓練 実施 (予定)

今年の「登録団体交流会」は「防災ワークショップ」と「合同防災訓練」を実施します。ワークショップを担当して下さるのは、地域防災に取り組む当センター登録団体「防災宅急便! もしも…まつさか」の代表、中村さんです。また、当センターと参加者で実施する合同防災訓練では、“水消火器”を使った消火訓練なども実施予定です。災害時に慌てず行動できるよう、日頃の心構えとしても是非ご参加ください。

日時 9/27(金) 13:00~17:00

場所 松阪市市民活動センター

参加費 無料

登録団体以外の方も参加できます。身近な市民活動団体の話が聞けるかも! まずはお気軽にお問い合わせください。



登録団体からの提供記事

松浦武四郎記念館友の会 活動写真展 開催 見学無料



2013年9月2日(月) ~28日(土) まで

【問】松浦武四郎記念館事務局
TEL: 0598-56-6847

松浦武四郎記念館友の会は、当センターの展示スペース「街の小さな〇〇(マルマル)空間」を活用し、「松浦武四郎記念館友の会 活動写真展」を開催します。北海道の名付け親である松阪の偉人「松浦武四郎」について知識を広めるきっかけとなるはず。この団体に興味がある方、入会希望などは松浦武四郎記念館事務局にお問合せください。

市民活動にまつわる書籍の寄贈をお待ちしています!

書籍の森

ご協力ありがとうございます。

当センターは新たに生まれる市民活動団体に活用していただくため書籍リサイクル運動「書籍の森」を実施中です。あなたの本棚に眠る使用済みのNPO書籍を次の世代に役立ててください。

ちよこつと編集後記

ここ数日の間に新規の団体登録が3件ほど続きました。地域課題に取り組む市民活動団体が増えるのは嬉しいですね。[S]

AROMA

次号は2013年10月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mail かFAXにて送付してください。次回の原稿締切は2013年9月30日(月)です。担当/澤

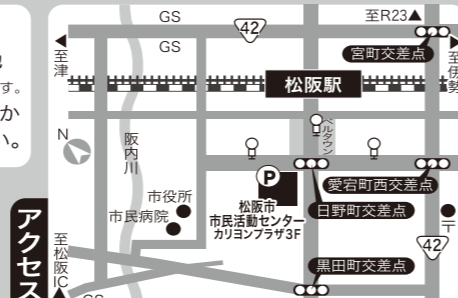
松阪市市民活動センター

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜~土曜日/10:00~22:00
松阪駅下車(JR側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり(屋上) 会議室利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時間まで無料

TEL 0598-25-3801 (予約専用) 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

利用	会議室	機材等
	大会議室……机10 椅子30 (600円) 小会議室1…机4 椅子12 (150円) 小会議室2…机6 椅子18 (200円) 小会議室3…机4 椅子12 (150円)	印刷機(紙持込) / コピー機 マイク / プロジェクター 他 会議室・機材等はセンターに団体登録されることで利用可能です。 利用申込 申請書類は窓口でご記入いただくかお電話にて予約後、ご提出ください。
	料金は1時間。大小会議室の組み合わせ可。外会議室……机8 椅子24 (400円)	

▼ 松阪市市民活動センターホームページ
<http://www.katsudou.com>
▼ 市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室の空き情報)
<http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/>



松阪発信! 市民活動の情報紙

発行 松阪市市民活動センター

AROMA

A Resident Of Matsusaka Activity

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F
開館 月曜~土曜日/10:00~22:00

(予約専用)
TEL 0598-25-3801
0598-26-0108

FAX 0598-25-3803

E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

~アロマ~ No.48

ちょっと気になる

団体

編集者 "S" の 今号は… Flower* さんです

障がいが者と健常者が「してもらう」「してあげる」という関係ではなく、あくまでもニュートラルな「友達」になれる機会は、日常にどれだけあるだろうか? 「Flower*」は、障がいが者と健常者が友達として付き合っていける社会を目指そうと、2000年に発足したサークルだ。きっかけとなったのは当時高校生だった女性メンバー2人の思い。イベントなどで同年代の高校生がボランティアとしてサポートしてくれる。しかし、その場・その時だけの関わりで終わってしまう。できれば、ずっと「友達」と呼べる関係を築いていきたい。この思いに共感した友人5~6人で活動を開始。現在は、津・松阪などを中心に、障がいが者・健常者の垣根なく、10代~50代までのメンバーおよそ20名で活動している。



代表: 中島さん

より多くの人が障がいが者と健常者の思いや悩みを共有できるイベント「オープンフラワー」を毎年1回実施している。堅苦しい場ではなく、ゲームをしたり談笑したり、普段の生活での気付きや悩みを話し合える貴重な機会となっている。今年も、9月22日(日)に開催予定。現在、その準備の真っ最中だ。「身体障がいが者、知的障がいが者、健常者など多彩なメンバーが集まっているので、全員が参加して楽しめる企画を考えています」とメンバーの真柄正樹(まがら・まさき)さん。「オープン」というだけにメンバー以外も参加可能だ。

可体として“外へ遊びに行くこと”も大切な活動のひとつだ。旅行したり、野外でパーベキューしたり、カラオケに行ったり…。健常者では何で

三重県・鳥羽市合同津波避難訓練に参加した時の様子

接する機会が少ないがゆえに“どうやって障がいが者と付き合えばいいかわからない健常者”や、“自分は何もできないから…と外へ出るのをためらう障がいが者”がいる現状で、団体の活動が両者をつなぐ架け橋になることを目指している。「今後も一人ひとりの意見を反映しながら活動を楽しみたい。難しく考えず、どんな小さいことでも皆で考えて作り上げたい」と中島さん。当団体は身体や性格などの個性を認め合う「違い」が出会いを引き寄せる“種”というキャッチコピーを持っている。その種を花咲かせるためにも、興味のある方はぜひ活動に参加してほしい。

オープンフラワー ▶ 9月22日(日) 開催 (予定)

アスト津3F: みえ市民活動ボランティアセンター内(イベント情報コーナー)
※昼食代として800円がかかります。参加希望の場合は、9月10日頃までに下記アドレスまでお申し込みください。

Flower* Mail bigring@mctv.ne.jp (代表・中島さん)
HP <http://flowermie.jimdo.com>

報告 松阪市市民活動センター ecoな1週間!

当センターでは7/22からの1週間をエコウィークとして環境意識啓発のために3つの事業に取り組みました。

7/22(月) 松阪市市民活動センター 打ち水大作戦2013



今年で6回目の実施となった打ち水大作戦。実施当日、当センターにて自治会連合会の会議のために来館された自治会長の皆さんと松阪市長にも参加していただきました。また、この取組みに賛同した登録団体や近くの商店街から、その様子を写真で報告していただきました。

事前に近くの商店街にチラシを配るなど、地道な広報活動も行いました。

活動の様子は当センターのFacebookページでもご確認いただけます。

松阪市市民活動センター Facebook 検索



7/26(金) ecoキャンドル作りワークショップ2013

講師に「竹の都」の代表、米沢さんをお招きし、家庭から出る廃油を使ったキャンドル作りのワークショップを実施しました。また、この取組みに共感していただいた地元企業「(株)アンジェロ」から廃油を提供していただき、代表の内田さんから廃油から作られるバイオディーゼルについてのお話もお聞きすることができました。初の取組みでしたが参加者にも好評で、身近な環境問題について考えるきっかけとなったようです。

～家庭から出る「廃油」で作れる～

夏休みの自由研究として熱心にメモをとる子ども達もいましたよ!

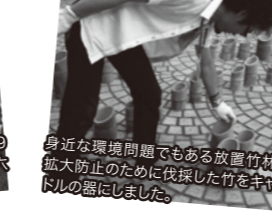


7/26(金) キャンドルナイト2013

ワークショップの講師もしていただいた米沢さんご協力のもと、200個近いエコキャンドルを準備していただき、キャンドルナイトも実施しました。7回目となる今回のキャンドルナイトはカリヨンプラザ1階と、3階(センター内)の2カ所で開催。近所の人や、会議終了後の団体さんもカメラを構えて撮影するなど好評でした。また、この取組みの趣旨や当センターについても知ってもらえるよう積極的に話しかけ、環境のことだけでなく市民活動のアピールにも力を入れました。

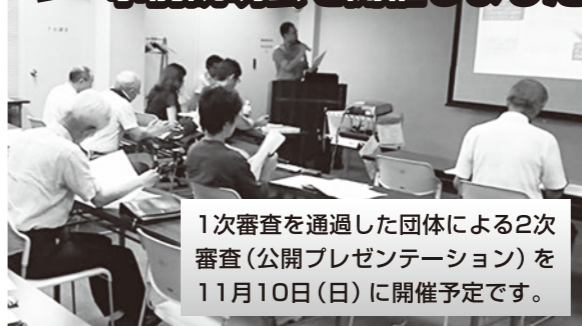


残ったエコキャンドルと竹の器は8/9に阿寺山継松寺で開催された「四萬六千日」で再利用していただきました。



身近な環境問題でもある放置竹林の拡大防止のために伐採した竹をキャンドルの器にしました。

報告 2013年度 TRI夢・街・人づくり助成金 事前説明会を開催しました



1次審査を通過した団体による2次審査(公開プレゼンテーション)を11月10日(日)に開催予定です。

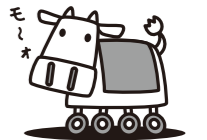
7月19日(金)、「TRI夢・街・人づくり助成金」の事前説明会を開催しました。松阪に工場を構える東海ゴム工業(株)と当センターが協働で実施する助成金事業のことを詳しく知ってもらうために実施。申請時や採択後にも必要に応じて相談サポートが受けられるなど、助成金に初めてチャレンジする団体にも関わりやすい事業であることを伝えました。今年で2回目ということもあり、昨年度の採択団体が新たに取組む事業のために説明会に参加するなど、この助成金をきっかけに組織としてステップアップしていることも実感できました。当センターはこの地域の市民活動が活発になることを願っています。



いまさら聞けない! あのCotobaのCotoba
市民活動に関する「Cotoba」をピックアップして解説していきます。今回のCotobaは…

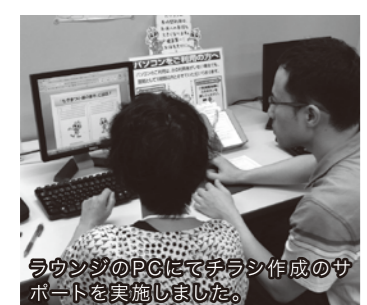
ミッション/ビジョン (mission / vision)

NPOは組織として活動する上で「目標(社会的な目的)」を掲げます。この目標がミッションです。一般的に「使命」と訳されます。組織が一丸となって活動に取り組めるよう、また、対外的なアピールのしやすさ、共感の得やすさを考えるとミッションは明確で具体的なものが理想的です。ミッションがNPOの達成すべき具体的な目標であるとする、ビジョンは、さらにその先、大きな規模で考える「社会的な理想」と言えます。



報告 鈴の音市に出店!

まず、こんなサポートからスタート!
ブース出店とステージ出演をサポートしました



センター登録団体向けに、鈴の音市へのブース出店とステージ出演をサポートするアピールチャレンジ事業を今年も実施。活動PRに役立ててもらうため、出店サポートした2団体と当センターが合同でチラシを作成しました。団体同士やセンターとのつながりを強くするためにも、今後もこうした取組みに力を入れていく考えです。

8月3日(土)、市民がつくる楽市楽座セタまつり・鈴の音市に今年も出店しました。

当センターの登録団体も多数ブース出店・ステージ出演しています。その様子取材しコメントをいただきました。

松阪要約筆記サークルオアシス

※難聴者・中途失聴者の会
すてきなステーキとの共同出店



「市民ステージ」にも出演し、活動をPRしました。日用品や手作り野菜をバザーで販売しました。また活動のチラシ入りポケットティッシュを1000個配りました。得た資金は啓発活動に生かしていきます。

今年、ブース出店をサポートしたのはこの2団体です!

福島松阪サマーキャンプ実行委員会



イベント会場を歩いて回り積極的に募金活動も実施されていました。今年、松阪市市民活動センターさんのおかげで出店できました。活動について知ってもらおうと、去年の様子がわかる写真を展示しました。来年もぜひ出店したいです。

今年、ブース出店をサポートしたのはこの2団体です!

ステージ出演をサポートしたのはこの3団体!

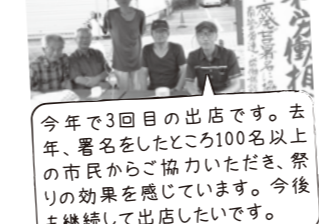


松阪要約筆記サークルオアシス
難聴者・中途失聴者の会
すてきなステーキ
中途失聴者にとってなくてはならない「要約筆記」を実演。普段見ることのない貴重な活動実演に関心が集まりました。



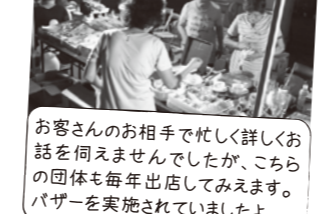
ボランティアグループ 大正琴 アンサンブルタマイ
今年で2度目の出演。この日のために練習を重ね、演奏を披露していただきました。中には小学3年生の子もいましたよ!

南勢ユニオン・松阪支部



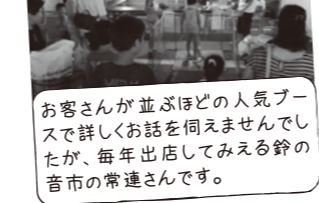
今年で3回目の出店です。去年、署名をしたところ100名以上の市民からご協力いただき、祭りの効果を感じています。今後も継続して出店したいです。

ユニバーサルデザイン夢現



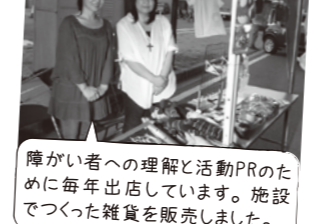
お客さんのお相手に優しく詳しくお話を伺えませんが、こちらの団体も毎年出店してみえます。バザーを実施されていましたよ。

和太鼓グループ響座



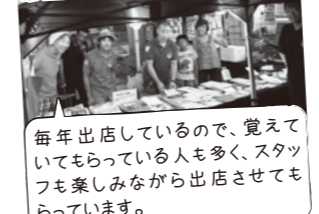
ステージ中でコメントはいただけませんでしたが、想定外のアンコールの音が沸き起こるほどの盛り上がりでした!

松阪障害者労働センター ポケットハウス



障がい者への理解と活動PRのために毎年出店しています。施設でつくった雑貨を販売しました。

まっさかチャレンジドプレイス 希望の園



毎年出店しているの、覚えてもらっている人も多く、スタッフも楽しみながら出店させてもらっています。

身近なCSRを探して vol.20 本業を生かし、持続的な障がい者の就労支援目指す



北海道産玉ねぎが出回る9月～翌年4月に作業を委託している。
ユナイト三重(株) 松阪市小津町800
TEL) 0598-56-8001

ユナイト三重(株)は、松阪を拠点に青果の仲卸を行い、三重の青果物流の中核を担う企業です。「より地域に認められる企業」を目指し、2年前から障がい者の就労支援に取り組んでいます。現在は、松阪近郊の4つの知的障がい者施設に玉ねぎをネットへ入れる作業を委託しています。「お互いが無理なく、長続きすることが一番」と話すのは担当の家城宏治(いえき・こうじ)さん。働く障がい者、受け入れる作業所の関わりやすさを最優先に考え、野菜の中でも比較的管理しやすい玉ねぎを選びました。もちろん、作業所には従来業者と同条件で対価も支払われます。「今後は、身近な地域貢献として伝えるためにも、障がい者施設で包装されたことを表記し、量販店で一般商品と一緒に販売していきたい」と家城さん。また将来的には、社内のバリアフリー化や就業体制を整え、同社自体で障がい者雇用を進めていきたいそうです。松阪の障がい者雇用のモデルケースとなることを期待したいですね。